

仙台銀行の地域貢献活動

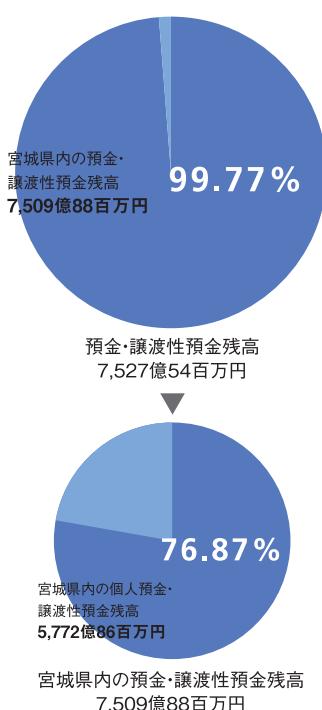
仙台銀行の地域貢献とは

当行は、昭和26年に宮城県知事の提唱により、「宮城県の中小企業の金融円滑化」を目的に、宮城県が資本金の4割を出資して設立された地域金融機関です。「宮城県の皆さまに役立つ」ことが、当行の企業使命であり、地域貢献であると考えております。

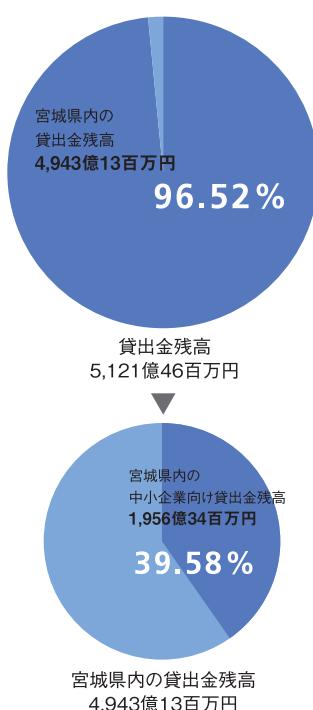
当行は、宮城県全域から広く預金をお預かりするとともに、地域経済発展や県民生活向上のため、県内の中小企業や個人の方々に、事業資金貸出や住宅ローン等により円滑に資金を供給しております。また、経営相談やコンサルティング業務、セミナー等を通じて、中小企業の皆さまの活動を多面的に支援しております。

これからも当行は、地域貢献に関する情報をより一層積極的に開示し、地域の皆さまからご理解とご満足をいただけるよう努めてまいります。

■預金・譲渡性預金残高の内訳
(平成21年9月末現在)



■貸出金残高の内訳
(平成21年9月末現在)



当行の預金・譲渡性預金の状況

当行の預金・譲渡性預金残高7,527億54百万円のうち、宮城県内のお客さまより7,509億88百万円をお預かりしており、当行の預金・譲渡性預金残高全体の99.77%となっております。

そのうちの76.87%を占める5,772億86百万円を、宮城県内の個人のお客さまからお預かりしております。

当行の貸出金の状況

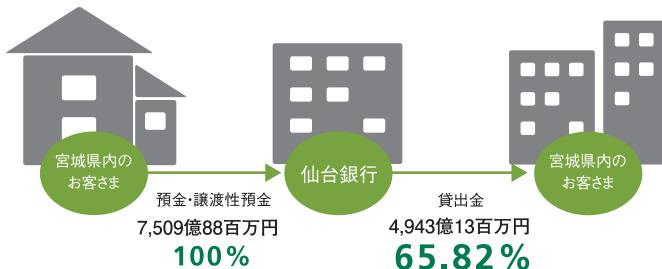
当行の貸出金残高5,121億46百万円のうち、宮城県内のお客さまへの貸出金残高は4,943億13百万円となっており、当行の貸出金残高の96.52%となっております。

そのうち39.58%を占める1,956億34百万円を宮城県内の中小企業の方々にご融資しております。

県内への資金供給

当行は、宮城県内のお客さまからお預かりした預金・譲渡性預金7,509億88百万円の65.82%を宮城県内のお客さまへご融資し、地域への円滑な資金供給を行っております。

■当行における宮城県内預金・譲渡性預金と貸出金の状況(平成21年9月末現在)

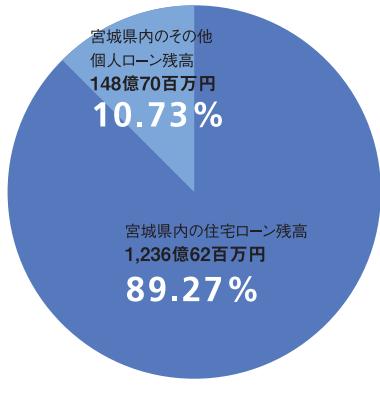


個人の皆さま

県内の住宅ローン残高

当行の宮城県内の個人ローン残高1,385億32百万円のうち、住宅ローン残高は1,236億62百万円であり、宮城県内個人ローン残高全体の89.27%を占めております。

■宮城県内の個人ローン残高の内訳 (平成21年9月末現在)



宮城県内の個人ローン残高
1,385億32百万円

住宅ローンプラザ

住宅ローンについて、ゆっくりご相談いただるために、本店に住宅ローンプラザを設置しております。平日はもちろんのこと、日曜日には「ローン日曜相談会」を開催しており、専門のスタッフがローン等のご相談に応じております。

また、毎月第3日曜日には、支店でも「ローン日曜相談会」を開催しております。(開催店等については、下記フリーダイヤルまたはホームページでご確認ください。)

	平 日	日曜相談会
営業時間	9:00~19:00	10:00~17:00
休業日	土曜日・祝日・振替休日・年末年始	年末年始
場所	本店ビル 5階	
お問合わせ先	フリーダイヤル 0120-3000-39	

住宅ローンへの取り組み

◎ ずっとマイナス金利プラン

「2年固定・3年固定・5年固定」の固定金利選択型住宅ローン〈自動更新型〉を新規ご利用される方を対象に、「ずっとマイナス金利プラン」を取り扱っております。

◎ 借換住宅ローン5年固定特別金利プラン

平成21年4月から、他の金融機関から住宅ローンの借換をご希望されるお客さまを対象に、「借換住宅ローン5年固定特別金利プラン」を取り扱っております。

◎ご来店不要型仮審査

住宅ローンのご利用を考えているも、銀行の窓口へ来店する時間がとれないお客さまのニーズにお応えするため、「ご来店不要型仮審査」の受付を行っております。



■住宅ローン「ご来店不要型仮審査」の流れ

お電話でご依頼ください
フリーダイヤル 0120-3000-39

仮審査申込書を郵送(ご自宅)

仮審査申込書に記入・ご捺印いただき、
必要書類を添えてご返送

仮審査

審査結果を電話にてご連絡

窓口で正式なお申込み

スーパークリーローン

ご好評いただいている
「スーパークリーローン」を平成21年9月
にリニューアルし、さらに
ご利用しやすい商品となりました。



カードローンS

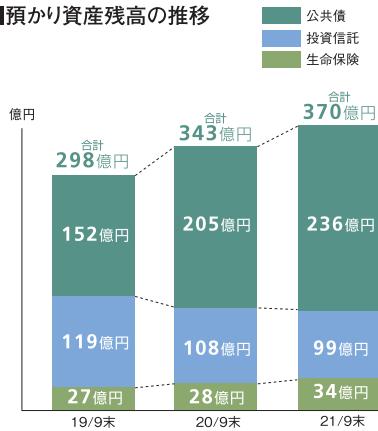
平成21年2月に誕生した「カードローンS」は、個人のお客さま向けの小口カードローンです。限度額の範囲内であれば、何回でも繰り返しお借りいただけます。電話やファックス、郵送のほか、インターネットでも仮審査のお申込みができます。

個人の皆さん

預かり資産残高

当行の公共債及び投資信託、生命保険を対象とした預かり資産残高は370億51百万円となっております。

■預かり資産残高の推移



(注1) 生命保険:個人年金保険 + 一時払終身保険
(注2) 生命保険残高は成約累計残高としており、解約分は考慮しておりません。

預かり資産への取り組み

◎投資信託運用報告会



歌津支店
お客さまのあらゆる資産運用ニーズにお応えするとともに、ライフソリューションに合った資産形成のお役に立てるよう、さまざま

な資産運用商品を取り揃えるとともに、報告会を開催しております。

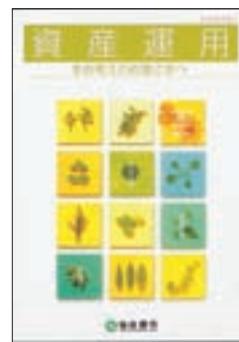
平成21年10月には、当行8会場において、投資信託運用報告会を開催しました。

現在の金融市場の動向や今後の見通しを解説するとともに、報告会終了後には個別相談を実施しました。

◎情報提供の充実

「資産運用を考えても、難しくてなかなか始められない」というお客さまの声にお応えするために、資産運用のポイントや商品別のしくみ等を図や表を用いてわかりやすいパンフレットにまとめました。

なお、パンフレットの内容については、当行ホームページにも掲載しておりますので是非ご覧ください。



株式会社 仙台銀行
登録金融機関 東北財務局長(登金)第16号
加入協会:日本証券業協会

金融商品に関する勧誘方針

当行は金融商品の販売等にあたり、以下の方針に沿って適切な勧誘を行います。

- 1 わたしたちは、金融商品の内容を十分に熟知したうえで、その内容を正しくお客さまにご説明いたします。また、断定的な判断の提供や事実と異なる情報の提供など、お客さまの誤解を招くような勧誘は行いません。
- 2 わたしたちは、お客さまご自身のご判断によりお取引いただけるよう、リスク内容などの重要な事項について、書面での交付その他の適切な方法によりご理解をいただくよう努めます。
- 3 わたしたちは、お客さまのご迷惑となる時間帯には、金融商品の勧誘は行いません。なお、事前にお客さまのご了解をいただいている場合を除きます。
- 4 わたしたちは、お客さまに金融商品に関する十分かつ的確な情報を提供するため、当該金融商品に関する商品特性、事務処理要領などの習得、研さんに努めます。
- 5 わたしたちは、お客さまの知識、経験、財産状況及び当該金融商品の販売に係る契約を締結する目的に照らし配慮すべき事項を踏まえ、適切な商品の勧誘を行います。
- 6 わたしたちは、金融商品販売法、金融商品取引法及び関係法令等を遵守し、適切な勧誘が行われるよう、内部体制の強化に努めます。

当行では、お客さまからの苦情、ご要望に対する相談を承っておりますので、ご遠慮なく営業店窓口までお申しつけ下さい。

「伊達な預金シリーズ」取り扱い開始

地域の皆さまが、当行の預金商品にさらに親しみと愛着をもっていただけるよう、ネーミングを統一し、「伊達な預金シリーズ」の取り扱いを開始しました。

今後も順次、シリーズ展開し、地域の皆さまからご支持をいただける金融商品の開発・販売に取り組んでまいります。



第1弾(平成21年11月2日～)

ご退職金向け定期預金「政宗」

お申込み時からさかのぼって1年以内にご退職され、退職金をお受け取りになった個人のお客さまを対象とする定期預金です。

店頭表示金利に年0.2%上乗せした定期預金(預入期間1年)で「退職金を、しっかりと守る」という意味を込めて、商品名を仙台藩祖・伊達政宗公にちなみ「政宗」といたしました。
めごひめ

年金受給者向け定期預金「愛姫」

従来の年金受給者向け優遇定期預金「すてき300」の商品名を変更し、「愛姫」といたしました。

店頭表示金利に年0.2%上乗せした定期預金(預入期間1年)で「年金生活に、確かな安心を」という意味を込めて、商品名を藩祖・伊達政宗公の正室であり賢婦人であられた「愛姫」といたしました。

第2弾(平成21年12月1日～平成22年2月26日)

特別金利定期預金「小十郎」

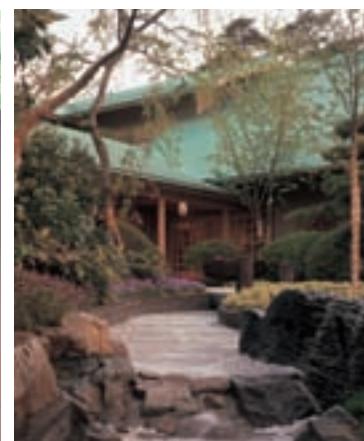
個人のお客さまを対象とする、店頭表示金利に年0.2%上乗せした取扱期間限定の定期預金(預入期間1年)です。

「冬のボーナスを賢く、しっかりと運用する」という意味を込めて、商品名を伊達家の重臣であり、智将で知られた白石城主・片倉小十郎景綱にちなみ「小十郎」といたしました。



冬の感謝祭「伊達・湯浴行」

平成21年12月1日から、冬の感謝祭「伊達・湯浴行」を実施しております。日頃から当行をご愛顧いただいているお客様へ感謝をこめて、抽選で松島佐勘「松庵」1泊2日ペア宿泊をプレゼントいたします。(平成22年2月26日まで)



松島佐勘「松庵」

中小企業の皆さま

金融円滑化の推進に向けた取り組み

◎専門委員会を設置

金融円滑化に向けた取り組みをさらに強化するため、平成21年12月8日に「金融円滑化委員会」を設置しました。

◎休日電話相談窓口等を設置

中小企業等の皆さまや住宅ローンをご利用の皆さまを対象に休日電話相談窓口を設置し、ご返済等に関するご相談等に応じております。

また、中小企業等の皆さまや住宅ローンをご利用の皆さまからの貸付条件の変更等のお申込みに係る苦情相談専用窓口を設置しました。

仙台銀行ビジネスクラブ

「仙台銀行ビジネスクラブ(略称SBC)」は、お取引先の事業者の方を会員として構成しており、平成21年9月末現在の会員数は616社となっております。

平成21年9月には、中小企業診断士の渡辺敬一氏を招いて、「不況に負けない経営力をつける」をテーマに、経営者セミナーを開催しました。



経営者セミナー



法人融資専門チーム

宮城県全域の中小企業の皆さまを支援するため、本店(仙台市)のほか、古川支店(大崎市)、岩沼支店(岩沼市)、佐沼支店(登米市)、石巻支店(石巻市)の4ヶ店に法人融資専門チーム分室を配置しています。

中小企業等の皆さまの事業ニーズに迅速かつ的確に対応し、地域に密着した相談・提案活動を展開しています。

ABL保証融資

当行は、不動産担保に過度に依存しない手法を活用した融資により、地域の中小企業の皆さまの多様化する資金調達ニーズに積極的に対応しております。

平成21年11月には、宮城県信用保証協会のABL保証を活用した取り組みとして、食肉加工業者に対し運転資金の融資を実施いたしました。

農業経営者向け融資の強化

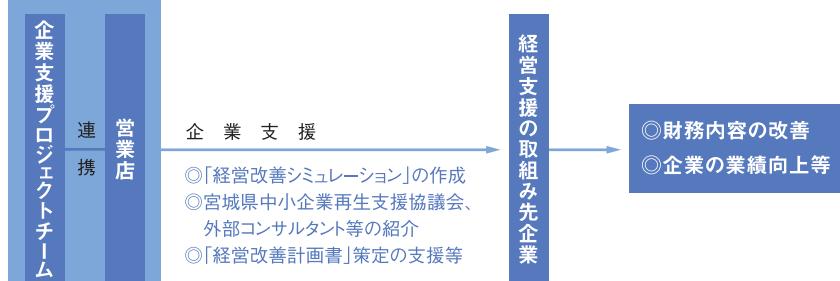
当行では、県内肉牛飼育業者に対する融資や農業経営アドバイザーの輩出など、農業分野への融資に積極的に取り組んでおります。

平成21年8月には、宮城県農業信用基金協会と農業経営者向け融資について信用保証契約を締結しました。

今後も、農業経営者に対する融資を今まで以上に円滑に実施してまいります。

経営改善支援

本部内に「企業支援プロジェクトチーム」を設置し、営業店とともに、お取引先の皆さまの経営環境や経営活動の分析、「経営改善シミュレーション」等による改善アドバイスを積極的に行っております。



仙台銀行を希望する皆さん（人事・採用関係）

当行は、「お客様にご満足いただくためには、職員一人ひとりがやりがいを持って働くこと」が重要であると考えております。職員一人ひとりの特性や能力を生かすために当行は、さまざまな人事制度・採用制度を導入しております。

新卒採用

自分の力を地域へ役立てたいというチャレンジ精神旺盛な学生の皆さんを募集しております。

また、内定した学生の皆さんを対象に、営業店訪問等を実施し、銀行の仕事をいち早く肌で感じ、自分の将来像や目標を明確にしてもらうなど、入行までの準備を全面的にサポートしております。



中途採用

多様化する銀行業務に対応するため、銀行・保険・証券会社等の金融機関経験者や、豊富な専門知識・経験を持つ人材を募集しております。

社内FA制度

職員の意欲向上と能力開発を目的として、平成20年10月より「社内FA(Free Agent フリーエージェント)制度」を導入しております。



この制度は、業績達成や勤続年数など一定の資格要件を有する職員に対して、職務及び勤務地の希望を申請する機会を与え、人事異動に職員の希望を今まで以上に反映させていく制度です。

パートナー職員制度

非正規職員の戦力化を図るために「パートナー職員制度」を導入しております。

パートナー職員は、短時間パートナーとフルタイムパートナーに分かれています。フルタイムパートナーは、勤務時間が正規職員と同一であり、必要資格の取得等により、正規職員への登用も可能となっています。

また、結婚、出産、育児、介護等を理由として過去10年以内に退職した当行元職員をフルタイムパートナーとして再雇用しております。

インターンシップ

学生の皆さんに金融知識を学び、銀行業務を体験してもらうために、インターンシップを実施しております。

インターンシップでは、普通預金口座の開設や取引先訪問、預金窓口でお客さまの応対を体験するなど、銀行業務だけでなく社会人としてのマナーも体験してもらうカリキュラムとなっています。

詳しくは、[当行ホームページ
「採用情報」をご覧ください。](#)

トピックス (平成21年4月～12月)

Topics	
平成21年	
4月	<ul style="list-style-type: none"> ◎一時払終身保険2商品を追加 (平成21年4月1日) ◎「みやぎネット」サービスを開始 (平成21年4月13日) ◎「借換住宅ローン5年固定特別金利プラン」を販売 (平成21年4月22日～平成22年3月31日) 
6月	<ul style="list-style-type: none"> ◎「仙台銀行 夏の感謝祭」を実施 (平成21年6月1日～7月31日) ◎「特別金利定期預金」を販売 (平成21年6月1日～7月31日) ◎あつたかプラザ名取が丘 (名取が丘出張所)オープン (平成21年6月8日) 
7月	<ul style="list-style-type: none"> ◎あつたかプラザ高清水(高清水出張所)オープン (平成21年7月6日) 
9月	<ul style="list-style-type: none"> ◎「特別金利定期預金」を販売 (平成21年9月1日～10月16日) ◎「スーパークリーローン」をリニューアル (平成21年9月11日) 
11月	<ul style="list-style-type: none"> ◎「伊達な預金シリーズ」の取り扱い開始 第1弾:ご退職金向け定期預金「政宗」及び年金受給者向け定期預金「愛姫」を販売 (平成21年11月2日) ◎秋季講演会を開催 (平成21年11月13日) 
12月	<ul style="list-style-type: none"> ◎「冬の感謝祭 伊達・湯浴行」を実施 (平成21年12月2日～平成22年2月26日) ◎「伊達な預金シリーズ」 第2弾:特別金利定期預金「小十郎」を販売 (平成21年12月2日～平成22年2月26日) 

講演会

当行では、毎年1月と11月に本店9階講堂において講演会を開催しております。



毎日新聞特別編集委員

岸井成格氏

平成21年11月に開催した秋季講演会では、毎日新聞特別編集委員の岸井成格氏を講師に迎えて、「今後の政局を読む」をテーマにご講演いただきました。

みやぎネット



みやぎネット

平成21年4月から、宮城県内の提携7金融機関(※)のATMにおいて、ATM相互利用サービス「みやぎネット」を実施しております。平日8:45～18:00までカードによるお引出し手数料が無料でご利用いただけます。

※仙台銀行・七十七銀行・杜の都信用金庫・宮城第一信用金庫・石巻信用金庫・仙南信用金庫・気仙沼信用金庫

営業店レター

営業店エリアの様々な情報(営業店の紹介・各エリアのイベント情報・おすすめスポットなど)を当行ホームページ「営業店レター」に掲載しております。

また、「仙台・宮城『伊達な旅』キャンペーン(平成21年10月～12月)」の成功に向け、営業店レターにキャンペーンキャラクター等を掲載し、キャンペーンを応援しました。



営業店レター(卸町支店)

仙台銀行のCSR

公益信託「仙台銀行まちづくり基金」

宮城県内でまちづくり活動等に取り組んでいる方々を応援するため、平成4年6月に創業40周年記念事業として公益信託「仙台銀行まちづくり基金」を設立いたしました。

設立以来18年間での助成累計は、70先、総額855万円となっております。



NPOゲートシティ多賀城(多賀城市)



丸森支店



本店

職場見学

小学生や中学生を対象に、「銀行の仕事」をより理解してもらうことを目的に、本店及び支店において職場見学を行っております。平成21年度上半期は12回開催しました。

職場見学では、銀行業務の説明やお札の数え方体験、銀行窓口の見学等を行っております。

なお、見学風景は当行ホームページ「仙台銀行をみてみよう!」に掲載しております。



みやぎっこ子育て 家庭応援事業

「みやぎっこ子育て家庭応援事業」とは、宮城県と市町村が協賛店等と連携・協力しながら、子育て家庭を地域全体で支援するため、平成20年6月から実施している事業です。

当行では、県内全営業店において、「みやぎっこ応援カード」を提示したお客様に景品をプレゼントしております。

また、妊娠中のお客様やお子さま連れのお客さま等が安心・安全にご来店いただけるように、県内5店舗(亘理支店・古川支店・岩出山支店・岩ヶ崎支店・佐沼支店)において、おむつ交換コーナーや多目的トイレを設置しております。

無料法律相談室

当行顧問弁護士による無料法律相談を本店2階相談室にて毎月開催しております。(予約制)

地域行事への参加

本店のある仙台市では、1月の「どんど祭」、5月の「仙台青葉まつり」、8月の「七夕まつり」と四季折々に行事が開催されます。当行は地域の一員として、積極的にこれらの行事に参画しております。

また、各支店の所在地で行われる行事にも積極的に参画し、地域の皆さんと一緒に地元の活性化に協力しております。



仙台青葉まつり
「すずめ踊り」



仙台銀行のあゆみ

戦後の経済混乱も治まりつつあった昭和26年、宮城県下の商工業界の資金難から金融の円滑化が強く叫ばれていた中で、各地商工会議所等商工団体の要望に応え、当時の宮城県知事佐々木家寿治氏が金融機関設立を提唱し、宮城県が資本金の4割を出資し昭和26年5月25日振興無尽株式会社が誕生いたしました。

行は「信を万事の本と為す」に立脚し、公正明朗かつ堅実な業務運営により設立の使命である国民貯蓄の増強と中小企業金融の円滑化に寄与することを経営理念に掲げ、昭和26年7月5日に創業いたしました。



本店社屋(昭和29年～44年)

昭和26年	1951年5月	振興無尽(株)設立
	7月	業務取扱開始
昭和27年	1952年5月	相互銀行法の施行により(株)振興相互銀行と商号変更
昭和36年	1961年7月	創業10周年
昭和44年	1969年5月	新本店落成開店(現本店)
昭和46年	1971年7月	創業20周年
昭和49年	1974年3月	資金量1,000億円達成
昭和56年	1981年7月	創業30周年
昭和58年	1983年4月	公共債の窓口販売開始
昭和59年	1984年9月	外国為替公認銀行として業務開始
昭和61年	1986年3月	資金量3,000億円達成
平成元年	1989年2月	普通銀行へ転換し(株)仙台銀行に商号変更
平成2年	1990年5月	第三次オンライン(勘定系)開始
	7月	仙銀ビジネス(株)設立
平成3年	1991年7月	創業40周年
平成4年	1992年4月	公益信託「仙台銀行まちづくり基金」設立認可
平成6年	1994年3月	預金高5,000億円達成
	7月	振込機能付ATMによる為替振込サービス取扱開始
平成7年	1995年7月	カードによるATM預入サービス開始
平成8年	1996年3月	メールオーダーサービス開始
平成10年	1998年3月	徳陽シティ銀行からの営業譲受けに関する契約を締結
	4月	ATM祝日稼働開始
	11月	徳陽シティ銀行営業譲受け完了(譲受け店舗19カ店、うち既存店舗2カ店統合)
		預金高7,000億円達成
平成11年	1999年2月	普通銀行転換10周年
平成12年	2000年4月	仙銀カード(株)設立(同年6月営業開始)
	5月	新オンラインシステム稼働開始
平成13年	2001年7月	創業50周年
平成14年	2002年1月	ATM365日稼働開始

3月	東北第二地方銀行5行によるATM提携サービス開始(東北おむすび隊)
4月	中期経営計画「ステップ・アップ・プラン」開始
8月	四半期情報開示の開始
10月	生命保険の窓口販売開始
平成15年	2003年2月 大東銀行仙台支店営業譲受け
平成16年	2004年2月 住宅ローンプラザ開設
	4月 中期経営計画「ステップ・アップ・プランII」開始
平成17年	2005年4月 「好品質計画」開始
平成18年	2006年4月 中期経営計画「好品質計画」開始
	5月 (株)セブン銀行とのATM提携開始
	11月 岩手銀行とのATM相互開放開始(グリーンネット)
平成19年	2007年6月 本店ビル耐震工事完了
平成20年	2008年4月 中期経営計画「新・好品質計画」開始
平成21年	2009年4月 県内7金融機関のATM相互開放開始(みやぎネット)



本店(昭和44年竣工)

店舗ネットワーク

当行は、営業店71カ店のうち70カ店、ならびに229台のATM(CDを含む、店舗内ATM132台・店舗外ATM97台)を宮城県全域に配置し、お客様の利便性の向上に取り組んでおります。(平成21年12月末現在)

